

統計利用の現状と課題－記念号刊行に向けて－

坂田幸繁(中央大学)

創刊50周年記念号刊行に向けて、昨年総会以来、記念号編集方針と編別構成の議論が重ねられてきた。今回の編集会議の議論の焦点は、

「I部 社会科学としての統計学

- 1章 統計作成・公表・利用におけるデモクラシー
- 2章 個票データと統計利用（国際的動向，マイクロ，パネル）
- 3章 民間におけるデータの蓄積と利用
- 4章 統計制度改革の国際的動向と統計品質論

II部 統計調査，統計制度論

- 1章 人口センサスと統計調査の変容（レジスター含む）
- 2章 経済センサスと統計行政
- 3章 社会・経済の変容と産業・職業分類の改訂
- 4章 政府業務統計と業務データ
- 5章 民間統計の現状と利用可能性
- 6章 地方統計の現状と利用可能性（III部以降 省略）」

という編別構成(案)作成のための中間作業案から窺うことができる。従来の記念号においては、社会科学としての統計学の性格規定や学問論からはじまり、政府調査統計とその利用を考察（批判を含めて）の柱にすえる立論が暗黙のうちに了解されていたように思われる。しかしながら、今回の編別構成では、マイクロデータ、個票データ、業務統計、民間のデータ領域の拡大、レジスター統計、民間統計、統計の公共性、WEB（インターネット）調査、マーケティングなど、従来の枠組みでは十分捉えられていない領域問題や統計実践（あるいは「統計的」実践）をめぐって、記念号構成に関する問題提起がなされた。併せて、「統計行政の新中・長期構想」（統計審議会答申，H.7）に沿って進められた統計行政の動向についても注視する必要性も指摘された（「統計行政の新たな展開方向」各府省統計主管部局長等会議，H.15）。社会科学としての統計学という観点から、どのようにこれらの問題を捉えるのか、あるいは取り込むことができるのか、その点に編別構成の議論の主眼が置かれることとなった。

これらの議論が最終的な編別構成にどのように活かされるのかはともかく、論点の重要性については、編集委員会において一定の共通認識が形成されたといえる。本報告では、編集委員会での検討の経過を踏まえ、統計利用の側面からいくつかの論点を示し、記念号刊行に向けての問題提起としたい。

統計学記念号編別構成の推移 (記念号編集委員会資料、作成者・菊地会員)

第1集 第2集 第3集

I. 社会統計学の学問的性格、社会科学としての統計学

社会統計学の学問的性格論

1. 統計学の学問的性格	1. 統計学の基本問題 1- i 統計学基礎論	第1部社会科学としての統計学 1. 社会統計学の性格と課題 1- i 社会統計学の社会科学性をめぐって 1- ii 社会統計学の社会科学性 1- iii 統計学の社会科学性 1- iv 「社会批評としての統計学」の伝統を継承すること 2. 情報化と統計学
--------------	----------------------------	---

統計史・統計学史

11. 統計学史 11- i 西欧 11- ii 日本	1- ii 統計学史-西欧 1- ii 統計学史-日本	3. 統計史・統計学史
-----------------------------------	--------------------------------	-------------

II. 統計の作成の諸問題

統計調査論・統計制度論(国際統計を含む)

3. 統計調査論 3- i 統計調査 3- ii 標本調査 3- iii 統計分類 12. 統計制度論	2. 統計調査と統計行政 2- i 統計調査論 2- ii 統計分類 3- iii 統計制度・統計行政 中央統計制度・統計行政 地方統計制度・統計行政 3- iv 地域統計	第2部統計作成・調査と統計利用の基礎 4. 統計調査・統計制度論 4- i 統計調査論 4- ii 統計資料論 第5部国際統計 21. 国際統計機関と国際統計行政の動向 22. 各国統計事情 22- i 旧ソ連邦およびロシアの統計 22- ii 中国の統計事情
---	--	--

III. 統計の利用の諸問題

統計解析・統計利用論

2. 統計方法論 2- i 統計方法論 2- ii 統計対象論 2- iii グループ分けと平均 2- iv 統計的法則 4. 推計学批判 5. 統計の批判・利用 5- i 政府統計批判 5- ii 統計利用 5- iii 統計解析 11. 計量経済学批判 13. 統計教育論	3. 経済分析と数学 3- i 経済学における数学利用 3- i 数学利用論と数学論 3- ii 計量経済学批判の方法と課題 3- ii 計量経済学-応用を中心に 3- iii 産業連関表の利用 3- iii 産業連関分析 3- iv 時系列解析 3- v 地域統計分析	第3部統計解析法・計量的方法 9. 論理・確率 10. 統計解析の基礎 10- i 時系列解析 10- ii 回帰診断 10- iii ベイズ推定 11. 計量学経済モデル 11- i マクロ計量モデル分析の有効性をめぐる論議 11- ii 計量経済学の現代的な方法
---	---	---

IV. 部門統計

8. 国民経済計算論 8- i 国民経済計算 8- ii 国民所得統計 8- iii 国富統計 8- iv 産業連関表 7. 経済指数論 6. 経済統計論 6- i 経済統計 6- iv 農業統計 6- iii 工業統計 6- ii 労働統計 6- v 物価統計 6- vi 衛生・医学統計 6- vii 生活関連統計 12. 統計の加工・組替え 12- i 剰余価値率・利潤率 12- ii 階級構成表	4. 部門統計 4- i 国民経済計算論 4- ii 人口・階級構成-階級構成 4- ii 人口・階級構成-人口動態統計 4- iii 産業統計-農業統計 4- iii 産業統計-工業統計 4- iv 労働統計 4- v 物価・家計統計 4- vi 社会統計-社会福祉・社会生活	5. 国民経済計算の新展開 5- i SNA改訂の経緯について 5- ii 1993年SNAの概要 5- iii サテライト分析とサテライト勘定 5- iv 行列表記 5- v 国民経済計算の利用 6. 統計利用をめぐる諸問題 7. 指数論 8. 分配の指標 第4部部門統計 12. 人口問題と統計 13. 産業統計 13- i 産業連関表と分析 13- ii 産業構造の変化と統計 14. 企業統計 15. 金融統計研究の成果と課題 16. 労働統計 16- i 労働統計の諸問題 16- ii 剰余価値率の計算をめぐる近年の業績について 17. 家計消費・家計資産統計 18. 労働と健康に関する統計 19. 環境統計 19- i 環境統計の諸問題 19- ii 国連の環境統計3文献をめぐって 20. ジェンダー統計
--	---	---

V. 統計学の今後の課題

統計学の今後の課題	30周年を迎えるに当たって	第6部自由論題
-----------	---------------	---------